

楽しく教わる「卓球教室」



撮影：賀城梢さん(市民フォトグラファー)

▲球の打ち方を教わる様子

8月3日(月)、児童センターで「卓球教室」が開催されました。

志木高等学校卓球部の皆さんを講師に迎え、卓球台の上に並べられた的をめがけて球を打ったり、講師と球の打ち合いをしたりして、卓球の基本ルールや動作などを楽しく学びました。

科学あそびで不思議を発見



撮影：木村賢一さん(市民フォトグラファー)

▲でんぐりがえりウサギの作成に取り組む様子

8月6日(木)、いろは遊学館で科学あそび教室「でんぐりがえりウサギをつくろう」を開催しました。

元理科教員の大川識子^{おおかわけしこ}さんを講師に迎え、でんぐりがえりウサギを完成させるとともに、摩擦の大きさや重心の移動などによって転がり方が変化することを学びました。



まちのできごと

三味線特有の音色を学ぶ



撮影：坂井俊さん(市民フォトグラファー)

▲譜面を見ながら一生懸命練習しました

8月7日(金)、宗岡第二公民館で「文化体験道場(三味線)」を開催しました。

文化体験道場は、子どもの頃から日本の伝統文化に触れることで、将来にわたり継承していくことを目的とした事業です。

参加した子どもたちは指やバチの使い方を学び、鋭い音から優しく繊細な音まで多彩な音色を響かせ、最後は全員でソーラン節を演奏しました。

おいしそうな小物入れを作る



撮影：藤代真義さん(市民フォトグラファー)

▲絵具で粘土に色を付ける様子

8月8日(土)、宗岡公民館で「食品サンプルでいちごパンケーキの小物入れを作ろう」が開催されました。

Fake Food Cooking 代表の渡辺敬子^{わたなべのりこ}さんを講師に迎え、スタッフの皆さんとともに粘土や絵具などを使って、小さなパンケーキを作りました。

十人十色の個性あふれる作品が一同に揃い、子どもたちの自由な発想が感じられました。



おいしく減塩！ミニ健康フェア



撮影：浦上裕文さん(市民フォトグラファー)

▲健康相談の様子

8月17日(月)・18日(火)、マルイファミリー志木で「おいしく減塩！ミニ健康フェア」を開催しました。

当日は、市の保健師や管理栄養士による健康相談ブースを設けたほか、血管年齢やスモーカーライザー、血圧などさまざまな測定も行い、買い物をしたついでに足を運ぶ人たちなどで会場はにぎわいました。

和楽器「箏」の弾き方を学ぶ



撮影：松木進さん(市民フォトグラファー)

▲箏を奏でる楽しさを学びました

8月19日(水)、いろは遊学館で「文化体験道場(箏曲)」を開催しました。

文化体験道場は、子どもの頃から日本の伝統文化に触れることで、将来にわたり継承していくことを目的とした事業です。

参加した子どもたちは、講師の指導を受けながら箏に触れ「さくら」の演奏に取り組みました。



市公式Facebookでも、イベントで撮影した写真を掲載しています！
<https://www.facebook.com/shikicity>



①AppStoreまたはGooglePlayにて「COCOAR2」をインストール
②アプリを起動後、「AR動画」マークがある写真にカメラをかざしてください。

どの年代も楽しめる「カーレット」



撮影：木村賢一さん(市民フォトグラファー)

▲子どもからシニアまで多くの年代が交流を深めました

8月22日(土)、宗岡公民館で「みんなで楽しむカーレット」が開催されました。

カーレットは、氷上のチェスと呼ばれるカーリングをどこでも気軽にできるように考案されたスポーツです。

子どもからシニアまで幅広い年代が参加し、楽しくプレーするなど、会場は大いに盛り上がりしました。

介助犬について学ぶ



撮影：賀城梢さん(市民フォトグラファー)

▲講師の話に耳を傾ける皆さん

8月26日(水)、いろは遊学館で「介助犬を知っていますか？(人権研修会)」を開催しました。

参加した皆さんは、講師の(社福)日本介助犬協会の皆さんと介助犬PR犬のラキとのデモンストレーションを通して、介助犬がさまざまな面で手や足に障がいのある人の生活をサポートしていることを学びました。

